

# 令和7年度 壬生中学校 学校運営協議会（第1回）

## 議事録

令和7年4月14日（月）15:30～16:30（予定）  
壬生町立壬生中学校 会議室

### 【開 会】

#### 1 ごあいさつ（校長）

校長 3月は感動のうちに卒業式を迎えた。今年度は新制服になり、また違った雰囲気が生まれつつある。子供たちは順調にスタートを切り、生き生きと生活している。今年度も新たな壬生中の伝統を作りたいのでご協力をお願いします。

#### 2 壬生町教育委員会委嘱状交付

（町教育委員会に代わり、学校長よりお一人お一人に委嘱状を交付）

#### 3 自己紹介

（地域住民4名、地域学校協働活動推進員1名、教育委員会が適当と認める者2名、学校長1名、庶務として学校職員2名）

#### 4 壬生町立小中学校運営協議会則について（確認）

（庶務より、壬生町立小中学校運営協議会則を読み上げ、守秘義務等について確認）

#### 5 会長・副会長の選任

会 長	鈴木 真理 様(地域住民)	副会長	大山 宏 様(地域学校協働活動推進員)
-----	---------------	-----	---------------------

#### 6 協 議（進行：会長）

(1) 学校概要・学校生活の様子について（説明） 【資料1】

庶務：学校概要の説明と、生徒の学校生活の様子や活躍を掲載した壬生中学校ホームページの紹介。

(2) 学校経営方針について（説明 承認） 【資料2】

校長：「令和7年度壬生中学校の教育(グランドデザイン)」をもとに、下記の学校経営方針(ビジョンとミッション、努力点と具体策)を説明する。

### 【学校経営の方針】

1. グランドデザイン「ビジョン」の説明。『みんな(生徒・教師・地域すべて)が明日も学びたいと思える学校づくりを推進していきたい。
2. 生徒と教師が一体となって活動する教育活動を展開する。(創業守成・師弟同行)
3. 生徒一人一人を大切に、安心して学ぶことができる集団づくりと授業づくりに努める。(人権教育・特別支援教育の推進、学業指導の充実)
4. 協働的な職場風土づくりに努め、互いに支え合い、高め合う教職員集団を形成する。
5. 保護者や地域とのつながりを大切に、地域とともにある学校づくりに努める。

## 【努力点と具体策】

- (1) 学習意欲と学力の向上をめざした学習指導の充実
  - ① 見方・考え方を働かせた探究プロセス重視の授業実践
  - ② 主体的学びにつながる導入・発問の工夫とねらいの提示
  - ③ (適切な教師のアセスメントと生徒のフィードバックのための) 指導と評価の一体化
  - ④ 学び合う(聴き合う)活動を大切にした授業の展開
  - ⑤ 基礎学力や語彙力(書く力)の向上を目指した個別最適な学習活動、読書活動の充実
  - ⑥ U Dの視点を取り入れた授業とICT機器の効果的活用
- (2) 生徒の発達を支持する生徒指導の充実
  - ① 認め合い、励まし合い、支え合える集団形成を目指した学級・学年経営(チーム担任制の要素を取り入れた支援体制づくり)
  - ② 考え対話する道徳の実践、論語からの学び
  - ③ 自己有用感を高める異年齢交流活動、学校行事の工夫
  - ④ 民主主義の基本を学び、主体性を育む生徒会活動の展開
  - ⑤ 達成感の持てる部活動指導の実践
- (3) 心身の健康と安全で安心できる学校づくりの推進
  - ① 健康で安全な生活習慣の指導と関係機関との連携強化
  - ② 生徒・教職員の安全意識の啓発と危機管理の徹底
  - ③ 『みんなが「明日も学びたい」と思える』校内環境整備(安心感、所属感が高まる校内環境づくり・校内教育支援センター「ピアルーム」の機能充実)
  - ④ 情報モラル教育の充実によるトラブル等の未然防止
  - ⑤ 生徒の困り感にいち早く気づき、迅速に対応できるチーム支援体制づくり(いじめ・不登校の未然防止)  
(学校栄養士の協力のもと、月曜日に生徒の楽しさを増す美味しいメニュー作成)
- (4) 保護者や地域の方から信頼される学校づくり
  - ① 本校の教育活動の発信と保護者・地域のニーズの把握
  - ② 学校・家庭・地域が連携、協力できる体制の整備(壬生中を多くの人が集まる場所に)
  - ③ 学校運営協議会制度を生かした地域との連携強化

委員A: チーム担任制とはどんなものか。学年内の先生を振り分ける形か。

校長: 合唱コンクールの練習など、2クラスを3名の教員で指導するなど、教師と生徒をマッチングしながら生徒の発達を支持していく。コーディネイトは学年主任、養護教諭やピアルーム担当、管理職などが担当する。

委員B: 放課後学習サポートの全学年実施はどのように実施するのか。

校長: テスト前などに実施する。

庶務: 生涯学習課と連携して募集したり、安心安全メールを活用して保護者の協力を得る。

校長: テスト前はB日課とし、放課後の時間を活用して質問や学習する時間を確保する計画がある。

委員C: わからないところを自分で聞きに行く時間を取るとはとても大切だ。

委員A: いろいろなところで対話を進めていこうとする姿勢がよく分かった。自分から言える生徒の育成をお願いしたい。

会長: 学校経営方針を承認してよろしいか。(全委員 了)

(3) 学校長の学校経営方針に基づく教育課程改善（説明） 【資料3】

庶務：資料3の説明。学校長の経営方針に基づき、下記取組みを行うこととする。

- (1) 学習意欲と学力の向上を目指した学習指導の充実
  - ア 朝の学習の時間（8時～8時15分）に関すること
  - イ 総合的な学習の時間（週1～2コマ）に関すること
  - ウ 学校課題（研究主題）に関すること
  - エ 定期テストの見直し（指導と評価の一体化の視点での改善）に関すること
  - オ 昼休みの有意義な活用に関すること
  - カ プロセス重視の授業実践に関すること（文部科学省 加配教員の利活用）
- (2) 心の発達を支持する生徒指導の充実
  - ア 特別活動における旅行集団宿泊的行事に関すること
  - イ 特別活動の学校行事「健康安全・体育的行事」に関すること
  - ウ 生徒を励まし勇気づける教職員の一層の意識高揚に関すること
- (3) 心身の健康と安全で安心できる学校づくりの推進
  - ア 目に入る情報（刺激）を調整する黒板周りのカーテン設置に関すること
  - イ 安全安心な生活環境の構築に関すること
  - ウ よりよい学校づくりの当事者意識醸成のために
- (4) 保護者や地域の方から信頼される学校づくり
  - ア 教職員と保護者・地域住民との協働体制の構築に関すること

(4) 教育計画（年間行事）について（説明） 【資料4・5】

庶務：資料4・5の説明。壬生中ホームページ参照。

(5) 学校教育活動の充実に向けた協議 【資料6・7】

庶務：資料6・7の説明。Learning Commonsについての説明。

委員D：新しい事業に取り組む姿勢がよい。生徒のことを考えた施策が盛りだくさん。ぜひ実施していただきたい。

委員E：单元テストと中間テストの違いが分からない保護者がたくさんいる。生徒は教師の説明により理解しているようだが、保護者にも学校からよくわかるように周知するべきだと考える。

委員F：新しいことは実際やってみると大変だと思う。自分にできることがあれば手伝いたい。

委員C：ただ昨年と同じことを続けるのは後退である。新しい取組を頑張ってもらいたい。

委員B：新しい取組にワクワクしている。みんなが楽しい学校を作ってほしい。

7 今後の予定

	実施日時・会場	協議内容
第2回	令和7年9月5日(金) 12:30～14:00(予定) 壬生中学校会議室・各教室	・給食会食 ・教室訪問 ・学校の現状や課題等に係る協議 等
第3回	令和8年2月24日(火) 15:30～16:30(予定) 壬生中学校会議室・各教室	・学校関係者評価委員会 ・学校評価アンケートの考察 ・次年度の教育計画検討 等

16時40分 終了